



資格取得後、概ね3～5年目の方を対象とした

フォローアップセミナー2024

専門性をもう一段階あげるコツ

～キャリアを振り返り、専門職としての資質を高める～



講師：福井県立大学社会福祉学科
准教授 岡田 隆志 先生

会場：兵庫県民会館 1202号室

兵庫県神戸市中央区下山路4-16-3 ※ 地下鉄県庁前駅すぐ

日時：2024年2月18日(日) 11:00～17:00 (受付10:30)

定員：40名

対象者：資格取得後、概ね3～5年が経過した者

受講料：兵庫県精神保健福祉士協会員（無料）、非会員（2,000円）

申込：2023年12月20日～2024年2月10日

ホームページよりお申し込みください

<http://www.hyogo-psw.org/TRAINING.html>



日本精神保健福祉士協会で開催されているさくらセット（精神保健福祉士のキャリアラダーとワークシート）を用いたセミナーを行います。同期の会員同士お誘いあわせの上、同窓会に参加するような気持ちでお申し込みください

主催 一般社団法人 兵庫県精神保健福祉士協会

キャリアを ふりかえる

専門職としての資質を高め続けるには
どうすればいいのだろうか？

一般的な企業では、キャリアを積み重ねていくたびに、キャリア形成について考える機会が提供されます。しかし、我々の業界でそのような機会が提供されることは稀です。

専門職としての自分自身の将来設計はもとより、ワークライフバランスについても考える機会を提供できればという思いで、本セミナーを企画しました。教えられる立場から教える立場になっていく皆さんに、ぜひ受講してほしいと考えています。

日本精神保健福祉士協会で開催されているさくらセット（精神保健福祉士のキャリアラダーとワークシート）を使用します。

※日本精神保健福祉士協会さくらセットの内容を事前に確認して下さい。講習前には協会HPからダウンロードし、お手元にご用意するようにしてください。

<https://www.jamhsw.or.jp/ugoki/kensyu/sakura-set.html>



講師略歴 岡田 隆志 先生

福井県立大学社会福祉学科 准教授

大学卒業後、埼玉県の精神保健福祉相談員として精神保健福祉センター、保健所、本庁、県立病院等で勤務し、2020年から現職。研究テーマは「地方自治体における地域精神保健福祉活動のあり方」、「精神保健福祉士を対象にした現任教育の仕組みづくり」。協会活動では「精神保健福祉士の資格向上推進委員会」委員長として、「精神保健福祉士のキャリアラダー」の開発に取り組んだ。他にもライフワークとして、精神障がい者フットサル活動を10年以上続けている。